



I 章 腰痛・腰下肢痛に関する基礎的事

1

① 運動器疼痛としての腰痛・腰下肢痛診療の現状と問題点 森本 昌宏 3

KEY POINTS / 3 はじめに / 3

I 運動器疼痛としての腰痛・腰下肢痛	3
II 診療の現状	4
III 診療にあたっての問題点と今後の展開	4
おわりに / 5	

② 腰痛・腰下肢痛の疫学 藤田 順之 6

KEY POINTS / 6 はじめに / 6

I 疫学の観点から見た腰痛・腰下肢痛	6
II 慢性疼痛の観点から見た腰痛・腰下肢痛	7
おわりに / 10	

③ 痛みに関連した腰部の解剖 大鳥 精司 12

KEY POINTS / 12 はじめに / 12

I 腰痛の発生源はどこか	12
1. 椎間板と椎体終板	12
2. 椎間関節、仙腸関節	13
3. 腰椎分離部（分離症）	13
4. 神経根（神経根性腰痛）	13
5. 筋肉	14
6. 椎体	16
II 適用となる伝達路ブロック	16
1. L2 神経根ブロック（椎間板性腰痛）	16
2. 腰神経後内側枝ブロック（椎間関節性腰痛）	17
3. 傍脊椎交感神経節ブロック（一般的な腰痛）	18
おわりに / 18	

④ 腰痛・腰下肢痛の発生源別分類 —症状から診た原因の推定— 白井 達 / 森本 昌宏 20

KEY POINTS / 20 はじめに / 20

I 筋・筋膜性腰痛	20
II 椎間板性腰痛	21
III 椎間関節性の腰痛（椎間関節症）	21
IV 仙腸関節性の腰痛	23
V 椎体（骨）由来の腰痛	23
VI 神経根由来の腰痛（下肢痛）	24
1. 腰椎椎間板ヘルニア	24
2. 腰部脊柱管狭窄症	25
3. 腰椎すべり症	25
おわりに / 25	

⑤ 腰部脊柱管狭窄症との診断名のとらえ方 平川 奈緒美 27

KEY POINTS / 27 はじめに / 27

I 病態と発症機序	27
II 診断	28
III 臨床症状	28
1. 神経性間欠性跛行	28
2. 感覚障害、疼痛	30
3. 運動障害	30
4. 膀胱直腸障害	30
IV 画像診断	30
おわりに / 31	

⑥ 現在の非特異的腰痛の位置づけ 鈴木 秀典 33

KEY POINTS / 33 はじめに / 33

I 非特異的腰痛という用語を巡る諸問題とその診断について	34
II 山口県腰痛 study から見た非特異的腰痛	34
III 腰痛診断とそれに引き続く治療法選択 —多裂筋 CMAP モニタリング下後枝内側枝電気焼灼術—	36
IV 慢性腰下肢痛の治療効果判定	37
おわりに / 38	

II章 腰痛・腰下肢痛の診断と評価法

39

①	外来での診察手順 恩田 啓	41
	KEY POINTS / 41 はじめに / 41	
	I 問診	41
	1. 問診の前に … 41 2. 痛みの性状 … 42 3. 発症の誘因 … 42	
	4. 痛みの程度と disability … 42 5. 既往歴・職歴・スポーツ歴 … 43	
	II 診察	43
	1. 視診 … 43 2. 触診、打診 … 43 3. 理学所見 … 44	
	おわりに / 45	
②	腰痛・腰下肢痛の評価法 山内 正憲 / 大西 詠子	46
	KEY POINTS / 46 はじめに / 46	
	I 腰痛の鑑別診断による評価	46
	II 問診による評価	46
	III 痛みの強さの評価	46
	IV 身体所見と理学所見（神経学的所見）による評価	47
	V 血液・尿検査による評価	48
	VI 画像検査による評価	49
	VII 心理・精神的評価	49
	VIII 行動による評価	50
	IX 治療効果からの評価	50
	X 腰以外の疾患の評価	50
	おわりに / 51	
③	腰痛診療ガイドライン —日本整形外科学会 / 日本腰痛学会— 岩淵 真澄 / 富永 亮司 / 白土 修	52
	KEY POINTS / 52 はじめに / 52	
	I Background Question (BQ)	53
	II Clinical Question (CQ)	55
	おわりに / 57	
④	高齢者における腰部の画像診断 豊根 知明	60
	KEY POINTS / 60 はじめに / 60	
	I 下肢の痛みや、しびれを伴う腰痛の画像診断	60
	1. 神経根障害の画像診断のために必要な解剖の知識 … 60 2. 神経根障害の診断 … 61	
	3. 脊柱管内での神経根障害 … 62 4. 椎間孔部での神経根の障害 … 63	
	II 下肢の症状を伴わない腰痛の画像診断	65
	1. 椎間板性腰痛 … 65 2. 不安定性と腰痛 … 66 3. 骨粗鬆症性椎体骨折・腫瘍・炎症の鑑別診断 … 66	
	おわりに / 69	
⑤	脳機能画像からのアプローチ 下 和弘	72
	KEY POINTS / 72 はじめに / 72	
	I fMRI で何が得られるか	72
	II 腰痛と関連する脳活動	73
	III 腰痛と脳の可塑的变化	77
	おわりに / 79	
⑥	電気生理学的検査 高橋 直人 / 紺野 慎一	81
	KEY POINTS / 81 はじめに / 81	
	I 神経伝導検査	81
	1. 神経伝導検査の基本 … 82 2. 神経伝導検査の実際 … 82 3. 神経伝導検査所見の解釈 … 83	
	II 筋電図	83
	1. 筋電図の基本 … 84 2. 筋電図の実際 … 85 3. 筋電図の解釈 … 86	
	III 腰痛・腰下肢痛の原因となりうる器質的疾患の鑑別	87
	1. 神経根障害 … 88 2. 馬尾障害 … 88 3. 糖尿病性末梢神経障害 … 88	
	おわりに / 89	

III章 腰痛・腰下肢痛を来す代表疾患

91

1 変形性腰椎症 井関 雅子 93

KEY POINTS / 93 はじめに / 93

I 解剖	93
II 概念	93
III 臨床症状と理学所見	94
1. 腰部痛	94
2. 下肢痛	94
3. 腰痛性間欠性跛行	94
4. その他	94
IV 診断	95
1. 視診	95
2. 画像診断	9
3. 重症度診断	95
4. 診断的神経ブロック	95
おわりに	96

2 骨粗鬆症と腰椎圧迫骨折 中尾 謙太 / 森本 昌宏 97

KEY POINTS / 97 はじめに / 97

I 臨床症状	97
II 画像診断	99
III 治療	99
おわりに	100

3 腰椎椎間板ヘルニア 田邊 豊 101

KEY POINTS / 101 はじめに / 101

I 疫学・発生要因	101
II 病態	102
1. ヘルニアの部位による分類	102
2. ヘルニアの脱出形態による分類	102
III 診断	103
1. 的確な問診	103
2. 理学的・神経学的所見	104
3. 検査	104
おわりに	104

4 腰椎すべり症 朴 基彦 106

KEY POINTS / 106 はじめに / 106

I 腰椎すべり症の概念と解剖	106
II 腰椎分離すべり症の解剖	107
III 腰椎変性すべり症の解剖	108
IV 腰椎分離すべり症の臨床症状と理学的所見	108
V 腰椎変性すべり症の臨床症状と理学的所見	108
VI 診断	108
VII 変性すべり症の画像診断	109
おわりに	109

5 椎間板性腰痛 青木 保親 111

KEY POINTS / 111 はじめに / 111

I 椎間板性腰痛の病態	111
II 臨床症状と理学的所見	112
III 診断	113
IV 治療	114
おわりに	115

6 腰椎椎間関節症 橋爪 圭司 116

KEY POINTS / 116 はじめに / 116

I 腰椎椎間関節の解剖	116
II 腰椎椎間関節症の概念	118
III 臨床症状と理学的所見	119
IV 診断	119
おわりに	120

7 仙腸関節障害 金岡 恒治 122

KEY POINTS / 122 はじめに / 122

I	仙腸関節の解剖学的特徴	122
II	仙腸関節障害の発生機序	122
III	仙腸関節障害の診断	124
	1. 脊柱所見 … 126 2. 仙腸関節障害の疼痛誘発テスト … 126 3. 仙腸関節ブロック … 126	
IV	仙腸関節障害の治療	126
	おわりに／126	
8	側彎症 岡田 文明	127
	KEY POINTS / 127	
	《腰椎変性側彎症の視点から》	127
	はじめに／127	
I	定義および分類	127
II	病態	128
III	症状	128
	おわりに／129	
	《成人脊柱変形の視点から》	129
	はじめに／129	
I	SRS-Schwab 分類	129
	おわりに／131	
9	腰椎手術後疼痛症候群 (FBSS) 恒遠 剛示	132
	KEY POINTS / 132 はじめに／132	
I	腰椎手術後疼痛症候群の原因	132
II	腰椎手術後疼痛症候群の病態と症状	133
III	腰椎手術後疼痛症候群の診断	135
	おわりに／135	
10	悪性腫瘍の腰椎転移 清水 貴樹／村上 英樹	136
	KEY POINTS / 136 はじめに／136	
I	臨床症状	136
II	医療面接、診察	137
III	画像診断	137
	1. 単純X線写真 … 137 2. CT … 138 3. MRI … 138	
IV	原発巣の検索	139
V	治療	139
	おわりに／139	
11	脊髄腫瘍 (髄外腫瘍／髄内腫瘍) 伏見 一成	141
	KEY POINTS / 141 はじめに／141	
I	硬膜内髄外腫瘍	141
II	髄内腫瘍	142
III	診療におけるピットフォール	142
	おわりに／143	
12	化膿性脊椎炎 谷島 伸二	145
	KEY POINTS / 145 はじめに／145	
I	病因・発症機序	145
II	臨床症状と理学所見	146
III	診断	146
	おわりに／148	
13	スポーツに伴う腰痛・腰下肢痛 木島 和也／西良 浩一	151
	KEY POINTS / 151 はじめに／151	
I	発育期の腰下肢痛	151
	※発育期腰椎分離症 … 151	
II	成人期の腰下肢痛	152
	1. 腰椎椎間板ヘルニア … 153 2. 椎間板性腰痛 … 153 3. type 1 Modic change … 154	
	4. 椎間関節炎 … 155	

おわりに／155

IV章 関連領域と腰痛・腰下肢痛

157

④ 膠原病と腰痛・腰下肢痛 鈴木 亨暢 159**KEY POINTS**／159 はじめに／159

- I 関節リウマチにおける腰痛および腰下肢痛**……………159
 1. 関節リウマチにおける腰椎病変 …… 159 2. 関節リウマチにおける腰痛の疫学と関連する因子 …… 160
 3. 関節リウマチ患者の腰痛・腰下肢痛診療の注意点 …… 160
- II 脊椎関節炎における腰痛と下肢痛**……………161
 1. 脊椎関節炎とは …… 161 2. 脊椎関節炎における腰痛・腰下肢痛診療の注意点 …… 162

おわりに／164

② 産科・婦人科疾患と腰痛・腰下肢痛 山口 忍 165**KEY POINTS**／165 はじめに／165

- I 女性生殖器の神経支配**……………165
- II 女性に特有な疾患と腰痛**……………165
 1. 産婦人科疾患 …… 165 2. 悪性疾患による腰痛 …… 166 3. 更年期に見られる腰痛 …… 166
 4. 骨粗鬆症による腰痛 …… 167 5. 妊産婦に見られる腰痛 …… 167

おわりに／168

③ 泌尿器科疾患と腰痛・腰下肢痛 森本 昌宏／吉岡 愛 169**KEY POINTS**／169 はじめに／169

- I 腰痛を生じる泌尿器科疾患**……………169
 1. 疝痛を来す疾患 …… 170 2. 鈍痛を来す疾患 …… 170
 3. 疝痛、鈍痛のいずれをも来す疾患 …… 170 4. その他 …… 170
- II 診断**……………170
- III 治療**……………171

おわりに／171

④ 身体症状としての腰痛・腰下肢痛 細井 昌子／村上 匡史 172**KEY POINTS**／172 はじめに／172

- I 身体症状としての腰痛・腰下肢痛と非特異的腰痛症**……………172
- II 身体症状としての腰痛・腰下肢痛：中枢性感作の影響**……………173
- III 身体症状と不快情動・失感情症**……………173
- IV 腰痛・腰下肢痛を訴える身体症状の背景となりうるメカニズム**……………174

おわりに／175

⑤ 小児の腰痛・腰下肢痛 佐藤 勝彦 177**KEY POINTS**／177 はじめに／177

- I 先天性**……………177
 1. 先天性脊柱側彎症 (congenital scoliosis) …… 177
 2. 異形成性脊椎すべり症〔先天性脊椎すべり症 (dysplastic spondylolisthesis)〕 …… 177
 3. 蝶形椎 (butterfly vertebra) …… 178
- II 発育性**……………179
- III 外傷・外因性**……………180
 1. 脊椎分離症 …… 180 2. 腰椎椎体終板障害 …… 181
 3. 腰椎椎間板ヘルニア …… 181 4. 腰仙骨部硬膜外出血・血腫 …… 183
- IV 腫瘍**……………183

おわりに／183

V章 腰痛・腰下肢痛の治療法

185

① 薬物治療 187**A 非ステロイド性抗炎症薬 (NSAIDs) とアセトアミノフェン 伊達 久**……………187**KEY POINTS**／187 はじめに／187

- I NSAIDs**……………187

目次

1. NSAIDsの一般的事項 … 187	2. 適用と使用の実際 … 188	3. 腰痛・下肢痛での使用法 … 188	
II アセトアミノフェン ………………			189
1. アセトアミノフェンの一般的事項 … 189	2. 適用と使用の実際 … 189	3. 腰痛・下肢痛での使用法 … 190	
おわりに／190			
B 医療用オピオイド 杉山 陽子 ………………			191
KEY POINTS ／191	はじめに／191		
I 医療用オピオイドについての一般事項 ………………			191
1. 作用機序 … 191	2. オピオイド鎮痛薬の種類 … 192		
3. 各オピオイドの薬理学的特徴 … 192	4. ガイドラインにおける位置づけ … 193		
II 適用と使用の実際 ………………			194
1. 適用 … 194	2. 使用法 … 194	3. 副作用対策 … 195	4. 中止基準 … 195
III 腰痛・下肢痛での使用 ………………			195
1. ترامadol vs. プラセボ … 195	2. ترامadol vs. セレコキシブ … 195		
3. プレノルフィン貼付薬 vs. プラセボ … 195	4. オピオイド(強度) vs. プラセボ … 195		
5. オピオイド(強度) vs. 抗うつ薬 … 195			
おわりに／195			
C ガバペンチノイド (Ca チャネル $\alpha 2\delta$ リガンド) 濱口 眞輔／高橋 良享 ………………			197
KEY POINTS ／197	はじめに／197		
I 一般的事項 ………………			197
1. 作用機序 … 197	2. 薬物動態 … 198	3. 相互作用 … 198	4. ガイドラインにおける位置づけ … 198
II 適用と使用の実際 ………………			198
III 腰痛・腰下肢痛での使用 ………………			199
おわりに／199			
D デュロキセチン 山口 忍 ………………			201
KEY POINTS ／201	はじめに／201		
I デュロキセチンについての一般的事項 ………………			201
1. 作用機序 … 201	2. 薬物動態 … 202	3. 相互作用 … 202	4. ガイドラインにおける位置づけ … 202
II 適用と使用の実際 ………………			202
III 腰痛・腰下肢痛での使用 ………………			203
おわりに／204			
E 漢方薬 中西 美保 ………………			205
KEY POINTS ／205	はじめに／205		
I 漢方医学的な病態と治療 ………………			205
1. 急性痛 … 205	2. 慢性痛 … 206		
おわりに／209			
F 骨粗鬆症用薬 中尾 謙太／森本 昌宏 ………………			210
KEY POINTS ／210	はじめに／210		
I 治療薬の開始時期 ………………			210
II 治療薬の使い分け ………………			211
おわりに／212			
② インターベンショナル治療 ………………			214
A 神経ブロック療法 ………………			214
1 腰部硬膜外ブロック 1 (椎弓間法) 渡邊 恵介／藤原 亜紀／橋爪 圭司 ………………			214
KEY POINTS ／214	はじめに／214		
I 準備 ………………			214
II 手技 ………………			215
1. 処置 … 215	2. 薬液の注入 … 217		
III 合併症、禁忌 ………………			218
おわりに／218			
2 経椎間孔硬膜外ブロック (Kambin 法) 藤原 亜紀／渡邊 恵介 ………………			219
KEY POINTS ／219	はじめに／219		
I 基本的な解剖 ………………			219
II 手技の実際 ………………			219
III 副作用、合併症 ………………			221
おわりに／222			

3	腰神経後枝ブロック (thoracolumbar interfascial plane block) 深澤 圭太	223
	KEY POINTS / 223 はじめに / 223	
	I 適用	224
	II 手技/合併症	224
	1. 超音波での観察 … 224 2. 穿刺法 … 226 3. ランドマーク法で行う場合 … 226 4. 合併症 … 226	
	おわりに / 226	
4	腰部神経根ブロック 山上 裕章	228
	KEY POINTS / 228 はじめに / 228	
	I 腰部神経根ブロックの手技	228
	II 腹臥位法〔基本法〕	229
	III 斜位法	231
	IV 斜位頭側法〔safe triangle 法〕	231
	V 斜位尾側法〔Kambin's triangle 法〕	232
	VI 施行困難な L5 神経根ブロック	233
	VII ほかの方法	234
	VIII 合併症	234
	おわりに / 235	
5	腰神経叢ブロック 藤原 亜紀/渡邊 恵介	237
	KEY POINTS / 237 はじめに / 237	
	I 大腰筋と腰神経叢の解剖	237
	II 手技	237
	1. ランドマーク法 … 237 2. X線透視下法 … 238 3. 超音波ガイド下法 … 239	
	III 副作用、合併症	240
	おわりに / 240	
6	椎間関節ブロック、脊髄神経後枝内側枝ブロック 山口 忍	241
	KEY POINTS / 241 はじめに / 241	
	I 椎間関節ブロック、脊髄神経後枝内側枝ブロックに必要な解剖	241
	II 椎間関節ブロック、脊髄神経後枝内側枝ブロック/高周波熱凝固術の概要と実際の手技	242
	1. 手技の概要 … 242 2. 透視下腰椎椎間関節ブロック … 242	
	3. 透視下腰部脊髄神経後枝内側枝ブロック/同高周波熱凝固術 … 243	
	4. 超音波ガイド下椎間関節ブロック、後枝内側枝ブロック/高周波熱凝固法 … 244	
	III 副作用、合併症	245
	おわりに / 245	
7	仙腸関節ブロック 吉村 文貴	246
	KEY POINTS / 246 はじめに / 246	
	I 仙腸関節ブロックについての一般事項	246
	1. 仙腸関節の支配神経と薬液注入部位 … 246 2. 体位 … 247 3. 使用薬剤 … 247	
	II 仙腸関節へのアプローチ法	247
	1. ランドマーク法 … 247 2. X線透視下法 … 247 3. エコーガイド法 … 248	
	III 仙腸関節ブロックの合併症	249
	おわりに / 250	
8	上殿皮神経ブロック 吉村 文貴	251
	KEY POINTS / 251 はじめに / 251	
	I 上殿皮神経ブロックについての一般事項	251
	1. 上殿皮神経ブロックの有効性 … 251 2. 上殿皮神経ブロックのアプローチ法 … 252	
	3. 体位 … 252 4. 使用薬剤 … 252	
	II 上殿皮神経へのアプローチ法	252
	1. ランドマーク法 … 252 2. X線透視下法 … 253 3. エコーガイド法 … 253	
	おわりに / 255	
9	坐骨神経ブロック 吉村 文貴	256
	KEY POINTS / 256 はじめに / 256	
	I 坐骨神経ブロックについての一般事項	256
	1. 診断的ブロック … 256 2. 体位 … 257 3. 使用薬剤 … 257	
	II 坐骨神経へのアプローチ法	257
	1. ランドマーク法 … 257 2. エコーガイド法 … 257	
	III 坐骨神経ブロックの合併症	258
	おわりに / 258	
10	外側大腿皮神経ブロック 波多野 貴彦	259
	KEY POINTS / 259 はじめに / 259	
	I 解剖	259

目次

II	疾患の概要	260
III	施行の実際	260
	1. ランドマーク法 … 260 2. 超音波ガイド下法 … 261	
	おわりに / 262	
11	腰部椎間板ブロック 安部 洋一郎	263
	KEY POINTS / 263 はじめに / 263	
I	椎間板および周囲の解剖について	264
II	手技の実際	265
	1. 必要な器具 … 265 2. アプローチ法 … 265	
III	合併症	268
IV	ヘルニコア®による椎間板内圧低下術	269
	おわりに / 269	
12	腰部交感神経節ブロック 岩田 敏男	271
	KEY POINTS / 271 はじめに / 271	
I	適用	272
II	準備	272
III	施行の実際	272
IV	副作用	275
	おわりに / 276	
B	トリガーポイント注射 松本 知之 / 森本 昌宏	277
	KEY POINTS / 277 はじめに / 277	
I	トリガーポイント	277
	1. 概念 … 277 2. 特徴 … 277	
II	トリガーポイント注射	278
	1. 方法 … 278 2. 超音波ガイド下法 … 278 3. 使用する針と薬液 … 278 4. 奏効機序 … 278	
III	腰痛に対するTPI	279
IV	合併症	279
	おわりに / 281	
C	経皮的硬膜外癒着剝離術 (percutaneous epidural lysis of adhesion) 福島 悠基 / 水野 幸一	282
	KEY POINTS / 282 はじめに / 282	
I	手順	282
II	穿刺法	282
	1. 経椎間孔法 … 284 2. 経S1仙骨孔法(松本法) … 285	
	おわりに / 286	
D	経皮的髄核摘出術 (Disc-FX®を含めて) 岩崎 昌平	287
	KEY POINTS / 287 はじめに / 287	
I	適用疾患	287
II	解剖	287
III	術前評価	288
IV	手技の概要	288
	1. 土方式経皮的髄核摘出術 … 288 2. APLD (ヌクレオトーム®) … 288	
	3. デコンプレッサー® … 289 4. Disc-FX® … 289	
V	使用器材と薬剤	290
VI	体位とX線透視の合わせ方	290
VII	手技の詳細	290
VIII	副作用および合併症	292
	おわりに / 292	
E	椎間板内パルス高周波法 橋爪 圭司	293
	KEY POINTS / 293 はじめに / 293	
I	適用	293
II	手技	294
III	症例提示	295
IV	副作用	295
	おわりに / 296	
F	脊髄刺激療法 白井 達 / 森本 昌宏	297
	KEY POINTS / 297 はじめに / 297	

I	脊髄刺激療法に関する一般的事項	297
II	最近の機器進歩の実際	298
	1. high dose 刺激 … 298 2. Burst DR™ 刺激 … 298	
III	電極リードの留置手技の手順	300
	おわりに／300	

③ 手術療法 302

A 固定術 302

1 後方ならびに前方椎体間固定術 若尾 典充 302

KEY POINTS / 302 はじめに / 302

I	固定術の適応	303
II	腰椎変性疾患に対する固定手術	304
	1. 後方アプローチ … 306 2. 前方アプローチ … 307	
III	固定術のゴール	307
	おわりに／308	

2 側方経路腰椎椎体間固定術 磯貝 宜広／石井 賢 310

KEY POINTS / 310 はじめに / 310

I	適用と禁忌	310
II	LIF による間接除圧の原理	313
III	手術手技	313
IV	治療成績と利点	314
V	合併症	314
	おわりに：LIF の発展・応用 / 315	

3 成人脊柱変形に対する脊柱変形矯正手術 松村 昭 316

KEY POINTS / 316 はじめに / 316

I	成人脊柱変形とは	316
II	ASD の病因	317
	1. de novo 変性側彎症 … 317 2. 二次性脊柱変形 … 317	
III	ASD の病態	317
IV	手術治療の目標	317
V	手術適用	319
VI	実際の手術治療	320
VII	手術成績	321
	おわりに：今後の課題 / 322	

B 腰椎除圧術 若尾 典充 323

KEY POINTS / 323 はじめに / 323

I	診断	323
	1. 問診 … 324 2. 理学所見 … 325 3. 画像診断 … 326	
II	保存治療	326
III	手術加療	326
	おわりに／328	

C 全内視鏡下椎間板切除術 (full endoscopic discectomy) 寺井 智也 331

KEY POINTS / 331 はじめに / 331

I	手術適用	332
II	術前準備	333
III	TF-FED の手術手技	333
	1. 麻酔、椎間板穿刺 … 333 2. カニューレ設置 (outside-in 法、inside-out 法) … 334	
	3. foraminoplasty (椎間孔拡大術) … 334 4. 黄色靭帯、髄核、ヘルニア切除 … 335	
	5. 除圧の確認 … 336 6. 止血操作、ドレーン留置 … 338 7. 後療法 … 340	
IV	代表症例	340
V	合併症	340
	おわりに／340	

D 経皮的椎体形成術 谷川 昇 342

KEY POINTS / 342 はじめに / 342

I	適用	342
	1. 理学的所見 … 343 2. 画像診断 … 343	
II	手技	344
III	臨床成績	346

1. 骨粗鬆症性椎体骨折 … 346 2. 腫瘍性椎体骨折 … 346
おわりに／347

4 東洋医学的アプローチ（鍼灸） 伊藤 和憲 348

KEY POINTS／348 はじめに／348

- I 疼痛局所に対する鍼灸治療の進め方 …………… 348
 - 1. 西洋医学的なアプローチ … 348 2. 東洋医学的なアプローチ … 349
 - 3. 疼痛局所の治療における鍼灸の治効機序 … 350
 - II 遠隔部に対する鍼灸治療の進め方（東洋医学的な視点）…………… 350
 - 1. 西洋医学的なアプローチ … 351 2. 東洋医学的なアプローチ … 351
 - 3. 遠隔部の治療における鍼灸の治効機序 … 351
- おわりに／351

5 理学療法 松原 貴子 352

KEY POINTS／352 はじめに／352

- I 疼痛リハビリテーションと理学療法 …………… 353
 - II 腰痛の理学療法評価—身体パフォーマンスと身体機能・ADLの評価—…………… 354
 - III 腰痛に対する理学療法 …………… 354
 - 1. 急性腰痛 … 354 2. 慢性腰痛 … 356
- おわりに／356

6 運動療法 松原 貴子 358

KEY POINTS／358 はじめに／358

- I EIH 効果とそのメカニズム …………… 358
 - II 腰痛に対する運動療法概要 …………… 359
 - III 運動処方の方考え方 …………… 360
 - IV 運動処方の注意点とコツ …………… 362
- おわりに／362

7 心理療法 田中 佑／細井 昌子 364

KEY POINTS／364 はじめに／364

- I 心身医学的治療 …………… 364
 - 1. 心理社会的背景の聴取 … 364 2. ホームワーク … 365
 - II 心理療法 …………… 365
 - III 心理療法の導入における注意点 …………… 366
 - 1. 心理療法の構造上の問題 … 366 2. 医学モデルから成熟モデル／自己実現モデルへ … 366
 - 3. 心理療法における留意点 … 367
 - IV 身体科医による日常の心理的アプローチ …………… 367
- おわりに／367

8 カウンセリング 兵 純子 369

KEY POINTS／369 はじめに／369

- I カウンセリングとは …………… 369
 - II 傾聴・共感とは …………… 370
 - III 痛みを抱える患者とのカウンセリングについて …………… 370
 - IV 腰痛・腰下肢痛でのカウンセリングについて …………… 371
- おわりに／371

9 認知行動療法 兵 純子／森本 昌宏 373

KEY POINTS／373 はじめに／373

- I 認知行動療法とは …………… 373
 - II 腰痛・腰下肢痛患者の臨床面での特徴 …………… 375
 - III 腰痛・腰下肢痛患者での認知行動療法の実際 …………… 375
 - 1. 認知再構成法 … 375 2. 行動変容技法（行動活性化） … 375 3. リラクゼーション法 … 375
 - IV 新しい認知行動療法 …………… 376
- おわりに／376